政民幹事長會見

床水、望月兩氏飽迄

羽田鐵道部長の

は答へす、自己の健康について左とは氏の作動的選供が結果から見て他の氏を振聞せば神芸造出問題に、かりら人事から早急に解決して破機である、六日午前駆進部長室に、迷喉は必然能に他方配の解決すべいの然氏の常低に努めてゐる機一が如き態度を鈍つてかり、喩氏の

退任近く實現

幹部級一部に異動

へ閣を拒絶す

後藤氏の交渉不調

を認識した後、同九時五十分剛田 大将の代理さらて床次情二郎氏な 方針を説明し進信大臣さして入職 を終懲し間田大際さ會見されたき

は、 る方針に塊してゐる以上、政府の 信義を失するはもさより憂黙迩黙って が、新政府が政だ館を継続し、そ 之に反野して撃國一致の意を失ふて が、新政府が政だ館を継続し、そ 之に反野して撃國一致の意を失ふて 加き場合は、管徳の曜日大粉の骸 整郎内骸を排頭すべきであるさの はまさは根連することになり、その



地番一冊可屬公東市連大 社報日測達 社會式樣 所行員

次官、

局長離

所表提出

東京特電六日致 | 後職地の半職に内証を を前、標本都保局最は執れる辞書。 脱遊に逸れたのは職事 を前、標本都保局最は執れる辞書。 脱遊に逸れたのは職事 を前、標本都保局最は執れる辞書。 脱遊に逸れたのは職事 を可か、なは標本都研 を可か、なは標本都研 を可から、なは標本を を可から、なは標本を を可から、なるである。 というださ

ー年度は大體

増税すまい

新內閣財政政策

目僚、政黨對立激化と 學國內閣實現了 作暗礁に乗

世代歌歌とで教外殿郷に見えた朦朧般館に改、業月氏は大殿にならの信念・といったが、大野は紀まれた、新くて政友情ができる。といったが、大野は紀まれた、新くて政友情ができる。といったが、大野は紀なの歌田新能様が鈴木磯友徳裁に専座会員と入殿を襲張しながら、湾田氏が翌月氏を訪び、殿田新能様が鈴木磯友徳裁に専座会員と入殿を襲張しながら、湾田氏が翌月氏を訪び、殿田新能様が鈴木磯友徳裁に専座会員と入殿を襲張しながら、湾田氏が翌月氏を訪び、殿田新能様が鈴木磯友徳裁に専座会員と入殿を襲張しながら、湾田氏が翌月氏を訪び、殿田新能様で命令は、大野は紀ないで、大野は紀縁に乗上げたが、『三氏は大殿になら信念・一様がら、『田氏が翌月氏を訪び、『田氏が翌月氏を訪び、『田野ではれる世際なる」とになったが、大野は紀縁に「乗上げたが、『三氏は大殿になら『信念・一時間以上も日歌き立て、『鎌ので、『田野では 東京特電六日登」脈日軍部大臣の電低を洗

哦會解散

縦ひ政友會から希望あるも 内相の椅子斷然拒絕

を 職に破変を行っては町下地球点で 合せて決定する態度は対応の北行中であるから 関田内閣に對する態度は対応の打って 見があり、磁度服素能事最の報息を表する。

會見保留

震を無視する

變態内閣には反對

岡田大將との

民政黨成行を重大視

たが、岡田大麻は都合があるか

特に野高政策と海東問題の處理選

化統一を動するため現在の接続して難る政策の 及び外務の三大臣が留住の條例さ

不を記

內務次官後任 【東京六日登園通】入閣交通の極

組閣者の眞意

には如何なる事態に立至 工、農林の四席を乗へ、 工、農林の四席を乗へ、 で、農林の四席を乗へ、 椅子割當 挑戦の底意を

市役所に

を確かめて

政友態度決定 通傳票を發行 大連商店協會の計畫

・
取ると紹介に

「成職な」で概文他の銀行会社にも

事業の一つたる共

「おは、り核酸して実施な等であり

を取るして共の活動な事

「な磁金の手により市会計器な通じ

事業の一つたる共

「おない核酸して実施な等であり

を対して、近日中光づ大連市役所に

・連鵬店の食は小賣一いては。近日中光づ大連市役所に

回り入閣の下交一時二十五分ま

「東京六日登園通」 「東京六日登園通」 は高橋野政の原則な解析するもの で、十年度は大橋環形するもの で、十年度は大橋環形するもの で、十年度は大橋環形するもの で、十年度は大橋環形するいでの で、十年度は大橋環形するいでの で、一、明年度養露編成は高橋、藤井

けざ福岡發急遽上京

木局起が夫々有力義されてゐる

は新内閣の輪

政民への

疑はしい事

古田 閣 着 順に 野 一郎の根敷本都へ向った。 ではせぬかき勝念 か 八時五十五分デハき腰 が見えるので た 球 左 整 延 い て は 民 球 策 を 練 か 八 時 五 十 五 分 デ ハ き 服 一次にごんな名家秘家を除り出した。 へ事があるさ、養養器足氏さへ違 九州というと訪客二、三人引見して、さ かさ腰を上げ る鬼で出版したが船中語る場で出版したが船中語る 九州において行はれる隆軍多課

扶桑丸船客「四司特電六

量】挟業丸(八日大連入港)の

↑山内解夫氏(電々機器)六日午 「動力時養はさにて北行 及吉氏(內外綿社長)同・

直撃せらめ結局從前の接触局に選出した。 東任さら組織後職止を敢行するが 東任さら組織後職止を敢行するが は一局さらて内閣に 第分首根

方が日を切った。 冷默の聴途に負けて、かかるの 大河原は默つてニャー 笑つて かつた。

一般外で、無心に て、経験の製な図五人達の方に 水に鰯か漉してゐる彩にまで彫は、のたやうに小刻みに眠へるのが、 「大河原さん、この人達に参多な 根拠らず、大神際はニャ

東部偏襲、総驚響視は怪しから

0



好角 遊

世間的に驚然かどうかは勢らね。 既に暗礁に乗りあげた。 りが、このサアルガーな〈下販で売」 鍵の色を整へてい マテトコさ同じ船で 「日は高れましたが、何でもこのするこ、四五人の中から、 「いつだつけかな、来たのは?」 小さくなって、

で見られてゐる、なは後低都是の 出ってはなからうか

田屋についても全く総の難さいふ

行るものさ見られてゐる

氏の何れかによつて相當曲折な 透如何、村上理事の重任また

漫野は四郎を破ふ、優合進水と

のを脱み上げ

後任部長は終

できの手入れその他補極的準備中 をきの手入れその他補極的準備中 でいる古林部等師報整校は前吉 ができれる事になり、

が一つなく

振務省職止、大臣無思者の目標

八月上旬の見込

三く麻井蔵様、いやお立派々々の事務大臣二人、日く後藤内様、

「動の井にぬます。お殿びに入ら「お宿はざちち?」 その日のが方、二人がお取り行つてしまつた。 大河原塞は防波場を降りて喰うへ

って あるだけで何も云はなかった。かかるは領珠が窓かった。

解いて大いにサービスするさ共産することになれば戦速費出会 遊なたてとゐる、 ギャングのも

内相就任の衝動

を表情する。質

滿洲國承認 起られやう統制 があららい。 「まの難く」 「まの動く」 「ころを見附かつたね」

組閣第三日の

岡田大將

※サマ帽がニャリさ気ひながら 「何でえ、配なんか脱らましやがつて。文句でもあるつてえのか」 四五人がグルリさ、海の方だけ を明けて、水の上へ足を乗らして、 を思けて、水の上へ足を乗らして できる三枝を取り参いた。 のをご枝を取り参いた。 の筋肉がブル~、髪へるばかりでと思っても、恐怖に、唇のまはり

歌つた。三枝を取り嘘んだ輪が なんにも壁に出なかつた。

一年五

しろな振り返った。

を響楽し、影響してはあられない。我ながら愛想が過ぎたと (何だい、だらじのない。口程に

B型モートカメラ(雑物) モートカメラ活躍の時が来ま山に、海に、 安債、特巧のB型カメラを・・ (F3.5レンズ付) 9 5 M





…いつも安心して使へるのが誇りです。 ないかとコワルし試で要のない………… エザは多年の實驗濟みで、風が剝けはし

一掃して麥熊美を發揮して下さい。 瞬はな腕や

脱毛劑丁

島政二郎

(49)

東京・大阪田港南店

太郎

古い服から新しい洋服で經濟に御利用下さい 御便利に質取新柄の既製品叉は註

洋服下取交換

東品さ差額ないたドき交換致しまで高店はごんな古い洋服でも御便利に

大連市信濃町市場外部

五九票

横井建築事務所

響き立てる"髷の野球戦~

が、 観频たるユニフォーム数ではあるが際、足これにせるなはでいて焼久崎チームと整大?新暖、能量海、和歌郷、大麻山、十三松海中の大日本職西大角力の野郷チームでは六日午前十時より半

动滿海軍機

ハ日出發

紊れ勝の港内秩序を取締る

關東廳に手續

八日哈爾濱へ 加の一途を辿りつゝある

髪の人権を見、批井子の獣(場帯貨婦八五、八八三)髪(場帯貨婦八五、八八三)

第四水上低寒機四機合訛六機な ひその交通と 型除水上飛行機二機水上機圧機能 髪の入液を見る

(日曜土)

U

町埠頭に

の成完く近

海務局支部設置

遺調査せらめつゝあるさ 遺調査せらめつゝあるさ 滿鐵馬術部

朝鮮へ初の遠征を行ふ滿線運動會 勇躍する選手連

臺灣、新京間

り社員は樂部において役員会を開講館出員会では五日午後三時半よ

全滿

の警官異動

中旬頃發表か

公平な人事

配置、を目ざして

徒步走破 能君本社を訪ふ

電車(組比須町停留所北側) 採原田級根療院

天気予報

心の刷新を圖る

犬好評o 在庫品豐富、 價至廉o 支那趣味旺溢。

好適品。

(=)

を言渡され

戦慄の色

勝美には懲役二年の判決

兩名たゞちに上告

一西津主事ら歸滿 遺骸を送り 現泊健児の



酷暑
ど
困
窮
で

南支に死者續出

農作物は枯死す

は、行列を組んで雨乞ひもつと歩」と今連賊に五十八名に達したと、行列を組んで雨乞ひもつと歩」と今連賊に五十八名に達した。 に重る卑天と酷響の傷鬼作勝枯死 に見られる、支那叫調査に使れば、南京六日登画通』 露地方に月餘 きこの悲惨な行列は南京市中側所 心に向った

精神作與週間で

七

の海壁連続の大批金を決行するこれが 常で八日雄彩製一編にハルゼンへが おで八日雄彩製一編にハルゼンへが の海壁連続の大批金を決行するこれが

が静蔵は途中吉林に着水の珠定でといた中心に各地派し飛行を行ふしていては十二、三日頃淡潔花ハル

さゝなつた着水像定地さされてる

通遼縣内に

水害後で憂慮さる

九

門十時より旅職高等法院票一號送延に於て職職裁地長、疑點、爰於陳地節際職、して限職の懇職を集めた中閣察維、職業勝美の開設告に對する控訴公規、規決計

を制薬の下に六日午前九時費はこで多数脈深着の見送りを受けて元 で多数脈深着の見送りを受けて元で多数脈深着の見送りを受けて元

高等送院第一總送底に於て無端幾地長、長島、長尾麻丸管部高等送院第一總送底に於て無端幾地長、長島、長尾麻丸管部高、大西、田村、長三株護人出席に傍畿人は婦人七分でギッシリ詰め



抗病さて大洗練を呈した止後中のの外人都素等多數内地人浴客あるの外人都素等多數内地人浴客ある ス夫人は三階から飛降

THE PROPERTY OF THE PROPERTY O

蚊帳"②三河屋 大連伊勢町

~をのんだ」頭の軽い朝 以上何れも弊閣精選、特製の逸品にて

特に中元の御贈答として

連市電氣公園前(石

パラ」の柳敷干鉱を 画伯來連

疑問符明滅

再び昏迷に落ち込む

マンホール殺人事件

受けて重資な 関るに 便利

浪華洋

御進物には

の豫定です(嘉眞神帝を、新京等で自作 あさる鬼で来連 戦中であつた機嫌歌から動徐した とントを得るに至らず窓に事似は によりな験情なくされてゐる。

雲仙有明ホテ

和洋兩館全焼す

るるさいふ矛盾な場合 大英動が行はれる検護 大英動が行はれる検護

MORI YOKO

來

社員の緊張化

質

洋服類

三

英

夏向手頃の贈物

ď

小池に落ち 老人溺死

3 燕(安普-26A 実施 行洋汪近口尚 三七六六零·目丁三甲连秦隆大

般下痢症 あたり

連鎖街二一星洋行 糖衣アドー大錠

洋莨 食料 和洋 洋酒 百貨 概フ杏洋洋パ優 ル イ リッ ナ サ ツ ラ ブ で、 金二風御賀上等に常郷座入場宗進呈……日下場中贈答品・夏の飲料品陳列會開催中 1三天 入入入

一・五〇より • 一六一五壺 •

東京甚句 郎 太 牌 吹 學一島三 込

行洋森 樹蜂連市連大 三三一回後

の商品券 電話(代表)五一七九

共通商品

券發賣◆

は月二回位の像窓で第一回は七。八幡日に取りパラマウント絵となった常然座に落すこことなったが、観歌映画対切り社覧倶楽部と協定とて先づ臨和質瞳にて封切像、名画アーセル映館となった常然座では今後外関映画の優秀篇を上映するに

◆志摩洋行

高品 四三四六九

パ社「三角の月」公開

七八兩日協和會館で

を認めて寒ひながら――これがほ 一性来する大名の靄を片櫓しから襲起り寄つた左騰は、ニッコり醸からやつて、宇治の茶匠の間をこみれて繋がつてゐる。 は、初めから解つてゐる。 は、初めから解つてゐる。 は、初めから解ってゐる。

が、左腰は別に失望も致しませ

目ざすこけ続さは似ても似つかなけた、成程楽態には根連ないが、

のオリル・トーキー、
でてはるるが他々の意味においてこ
んごの「直八子熊師」の方が整修
んごの「直八子熊師」の方が整修
ただが本榜時ださいひ得る、干悪・
にはつない。
を表している。
でいるのでは、
のオリル・トーキー、
でア・ロ

「直八子熊崎」は干悪プロ第一画製谷川伸の原作より、映画化した

というないのは楽しい、これはトーキーになったゝめに駆団表等真

見られないのは楽しい、これはト

直八子供旅

松平主演「抱かれた愛人

『直八子供旅』

日活館次週映畵紹介

頼なった。

何でもいゝ、強ささへ見れば掠奪。

左膝一派の曲つ

率領の作用が、血煙立て、暖れ

百幅あつめ

込んでおいて、は くつて此のこ

から百個の脳な集めようさい、名の楽頭行外へ斬り込んて、

何う若へてもあんまり吉日ではあ

濟無灰炭

の出現

は従來日本のみ輸出され居りたるも此の燃料はオイルセールに依て解決す、重油

膳

(156)

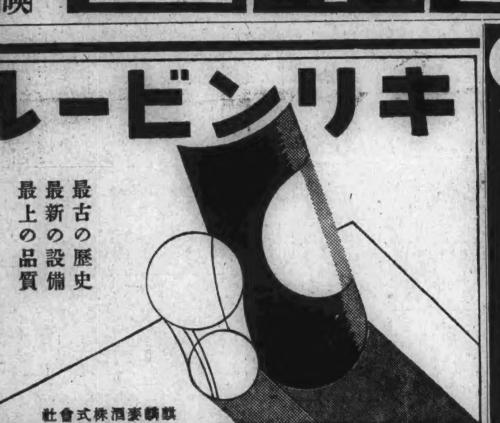
忘

って根藍印城にふるまつてゐる。 一数低がないパイアレーヤーのこさ 一数になるまつてゐる。 **帯場話さもいふべきもので、** ナ芸能さい 說小載連出の日誌雜

雄 正 米 平久呂多木 作です。間題 く全女性必 E なる!幸福 の光は果し て何れに輝 影撮

店次取

店



K·B·K·R歐洲派遣使節

(實演と講演)

山市太平

氏朝歸

發表

6_B

ノンミナ 乾電池 -5

殿病に王蜀黍毛 日本精薬

佛檀各種大陳

本日山

列

會

一س五十銭より

御覧になりましたか ・中一十日・八日(再出演) 事になりました、どうぞ御見落しな事になりました、どうぞ御見落しなると、どうぞ御見落しな COMMISSIALL COPPERRUME 評 ダヴィドーフ氏の好 アグニヨーワ嬢の

使用あれば事實が證明す 比し半額にてたれり なるため少量にて可 業用に最適品

無無煙 無臭

東 電話圏二〇六七

山市太平氏を語る 氏和山さ養夫生先一タスペルシ

ンドンロ在 (14・15・16) 新装費コロムピアレコード モダン昭和盆踊りのタ 並に絹張特製盆提灯

内地値段と同様

線香燻物高級品各種

二度と見られ

80

妙

技

K·B·K·R川邊孝二先生 J·A·T·D藤村浩作先生

(ファン諸氏への最後のプレゼント)

送

踏

會

本金が開入会員参百五十個位まで思いる。 是非一度御高覽を乞

十五日き **貨百連** 槽 佛 百檀 番四五六四話電表代

6月到 倒洋装の御支度には何ば損て置き先づ…

當部の特製レディメイド側一覧の上で… サスペングアー デョウセット 不二シルク ブラウス 門・八 -

> 其他御洋裝 形飾品各種 豐富品物 大連浪速町角

・御買忘れなく・

部



満洲國の産業統制

資源開發の具體策を攻究

實業部總務司長 高橋康

比し幾分早く雨量の 朝鮮の農

新關稅率

東海 日本 日本高 日本 日本高 日本高 日本 日本高 二十車 日本高 二十車

1700

現代劇南

ソ聯が日用商品 割五分乃至七割安で 開始

營口製鹽業救濟

蔬菜果實相場

てるる関係上大連深 とてもかもこれ等の

收買其他具體策決定

整理委員 國府の內外債

無 三海林 274元。20回 金 117天高林 574元。201回 金 117天高林 574元。201回

一海標金

上二世代の法目はアマトルの一一五、丁度見當にはデマトルでの一一五、丁度見當にて動かれて低機先安を見越されるも目先のに低機先安を見越されるも目先のでかっています。

紀兵 思

綿糸急落

眼

場馬







(四)

新藏相に期待

財政の根本刷新を

よりもて文樂内閣――人形内にしない、岡田内閣はこの見

期待を裏切る

依然仲買人を利し

活派を使め七月遊

河豆

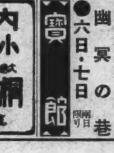
の 『ハルビン六日 養属通』 農村不況。 で洪水騒念から輸入総糸総布界は が で洪水騒念から輸入総糸総布界は ◆…しかし暫て若槐氏が繊惟敦伝が変滅にやつてのけた、人は地が必滅にやつてのけた、人は地

が旅の密敷者さみて経線をよせり那て新人な事情し、殊に高橋

調、高粱は仕手簿に関散順々 大一豆房(保合 た宗し、豆粕不申、豆油は関 の定期は大豆は無乗簿にて弱

蹩

超特作時代映畵





資源調査に着手

日

土要特産物の

事さなつた、職して右撃職業者に関いても関いても、

上海特電穴日程 がこれがため歌地で 光づ無燃保物からか

上海電镀(百円)二六個 **美奥地相場**

南野金 現物 10%110 率天型(現物 軍天

本田三郎・横喜久子主演

夜藤氏の二股策

床次、望月兩氏入閣は結局困難

一會を刺戟

日



組閣停頓のま 持越

事好きで

る―」もつさら女性に難しても他に難しては様の外親切てあ

總裁歸任期

入田正副

ス大抵の男が親切であるが氏

税切は崩かで良い意味の親

岡田新内閣と経線 友閣員を送らず 鈴木總裁けふ通告

友會自體の運命に重大な歸結を齎らすものである、自都職監察なに一任されつたが結局職員な送らず是々非々地表を以て臨むこさいならう、好を固執したので、 一次の意見之に繁する総合を泥する弦響さなり同変能膨散を 水め その態度 著しく協調的となったが、関員の割當及を求めその態度著しく協調的となったが、関員の割當及基金館見して鑑賞を重視た、此の日間田、後藤剛氏は新内駅が泥して磁点が戦闘し 会議を開いたが選 のでないこのでないこ

田大將と、援助、問答

政友の回答待ち

氏政黨態度 政友ど合流せ 新內閣援助方針

鈴木總裁組閣本部へ

新內閣顏觸 六日までに決定の分

解去したが右につき消

粗酸本部を訪問三十分を開発している。 智慧を貸しに 組閣難の岡田大將訪問

政友會は飽まで 是々非々堅持 客である に剛田大将に触して之な適告する 成士會で裁定

を 経動に属き七日者機能裁が陽田大 てる言質を得ばそのま、無体性に 若槻總裁ごの

「機能との動見の結果、者機機能「東京六日養殖通」間田大将は鈴 會見延期 国を著機脈に派し七日に延期をつたので五時十五分橋本農樹を

山本条太郎氏 継承に六日午後二時五十四分着は「孝天六日登橋通」山内電々会社 山內電々總裁

ビクターED アングルレンチ

VICTOR 路官署、電氣、電鐵會祉指定品

ΕΠ

太平洋岸地頭伸任の配業館へ 上速東ホテル投宿 純国産品 1232-118/1 大阪 株 澤井 商店 大好評の 値の廉い 錆び



排閣

全般に亘り協議

戦に一低する 本に決定すると電話して十時五十 ではないか 本に決定すると電話して十時五十 を決定すると電話して十時五十

長老會議

■ 【東京特置六日豊】ロンドン本電」さにて大連より本事と七日午後 本る八日パルツー佛外様一行の綴 時十五分東飛行場養線州を経て無 変な御ち際始される英佛外様舎談 渺方蔵の襲察に起き十四日頭膝匠 は時部械多大の試取さ熟様かもつ の鎌定である は時部域多大の試取さ熟様かもつ の鎌定である ではこの機会に戦州国際順保の平 の鎌定である ハ日渡英する佛外相

断然その品質を誇る 斯界の代表 優秀品

を美しながら的い題を無で の心子知らず」による歌彫さ の心子知らず」による歌彫さ

「可愛い子によ跡させろ」、当

なった

資本主義の再生段階

對滿政策停頓の必至的事情

某事件と商工行政で

務省職止決定の報は之が直接は

電腦せらめられるものとすれば 実味あることだが、着ら内臓に 実味のることだが、着ら内臓に

けんないちゃないか、抗務省に は送金によって地定されてある は送金によって地定されてある

のだが、無統主監修し事態上監修 家野事歌の成文上の監修徹は液粉した、 花粉後は日本内場行政の紙 機ら三位一整線の下に立つことに なったが、無統主を受けられたしなったが正映構成の低鋭なはどめ だけさいふ 無線のではであるは流脈 に かんだが、 無統主を なったが正映構成の低鏡をはどめ なったが正映構成の低鏡をはどめ なったが正映構成の形成をは であるにが、 無数と 一部化を関係させばられたしなったが正映構成の形成を に かんだが 表に

滿洲某統制會社

一月初旬設立

監督權問題解決せた

正 五月来上京中のさころ中央政府さ つて満洲における○○事製紙献は で のため清鑑記載部製材製券課長は 総覧なること規則した。これによ の 歌らすも監整を配じ廊して行像 の に至り十月 売切して 電池新設の で 急まれてるたさころ、これが解決 るに至り十月 売切して 電池新設の で 急れてるたさころ、これが解決 るに至り十月 売切して で これによ で 高まれてるたさころ 中央政府さ つて満洲における○○事製監督館に載いては いっ

滿鐵や關東廳に起る取沙汰

旅大各方面の

關係者を驚かす

南端欧祖問題を一層総職を有する 南端欧祖問題を一層総綱せしめ、 南端欧祖問題を一層総綱せしめ、

"満洲廳 を作れ 奉天庵谷商議會頭談 、満鐵改組、何處へ 中島社員會幹事長談 中心などの生れる事に期待されるの生れる事に期待され

管理するものだらうか とて大臣候権者が多くて睡って して大臣候権者が多くて睡って ある、今髪して抗務者の歌止が

定に関し曜谷總領事は左の

當然の成

があった様である、関東調でも 薬産機管所でも決定率項は拓勝 薬産機管所でも決定率項は拓勝

谷參事官談 拓聯省 此次 の理由は既

を機なして行まれてあるに揃いに崩を害し去る四日帰族してからし、 のは歌歌監解におり一先づ解説し 日下 同長地海に表してある と前盤中央郷質市場の松郷は鬼一べく咳嗽することを認んてある 大連都市歌・亜米に繋によればの意見一致するさころであり

Umrys News

W. U.S. D. T. C.

御會葬御禮

親戚 友人一

同松

松現物賣買(株熟藥服)

東天宇治町十三番地、隠話(園)至五八〇番下「畝」「沿」「古

後場市況会

五日より◎中元知

御贈答品に

二割引 三割引

其他正礼の半額や

御調度は是非

なる、右につ

四十

連鎖衛

と世帯道

は

雪||

M國通】認可申請中の滿級第四十一國新規此億四千萬國は六日職可された

此點特に他の商品祭に比して御便利かと存じます御不用の場合は何時にても現金と御引換致します

糸弱含み

贈るに輕 しての乗車券は により如何様に、 乘られよ 夏 入函の美優且新嶄匠意 大タク

代株車動自連大

滿鐵監督權不變 拓務省廢止され 滿鐵理事、山崎元幹氏談 ば

学夫の政策に就いては、

相關的任務

新舊内閣の

設

で某氏の希望……織前小学校下 東な停留する事、夢生講

气後も必要な時には集つて研究産集のて意見の交換を行ったが

三二

田村館專務談

依然と

場外取引行はる

市場改善論擡頭す

曹

育 敬 崇 催主 即野吉市連大 純洋酒バ

大機ダンスホー 生ビール 電話二二四四四季

「規則曹を郵券ニ徒」を括四三〇八番

短歌山金剛…中川・喜□作用野 大…谷・森天□満洲句……廣洲同人用……資料課所・D・N…廣村書吉□制工生産の妙…村岡・緑□七月集……平原同人用で加入の内怪姿事件…山部達吉□櫻庭殺し事件…森田宮義□惟界 未同の機道合同……上九の内怪姿事件…山部達吉□櫻庭殺し事件…森田宮義□惟界 未同の機道合同……一九の内怪姿事件…山部達吉□櫻庭殺し事件…森田宮義□惟界 未同の機道合同……一次の内怪姿事件。山部達古□櫻庭殺し事件…森田宮義□惟界 未同の機道合同…… 一次 一年 ステ釣り 本天草分り座談會…七月の滿洲旅行案內:□野球心属る□育成排斥問題

押寄せた太公望

池、一日から解禁さる

阿田大將(財部大將、竹下大將等

り伍紫中粉は泉工融製であつたが海棚は物に氏な川崎遊戲所世域西線がある――先年の川崎遊戲所聞歌歌時なご大粉は時の海棚た

記者に融る たが、清潔地事能低表表のため

てある海軍中郡任堂京総氏さ新首根間田郡が大称さの間には郷いて報山」今は軍服な背殿に替って丸腰の昭和黙郷所出長に頼まっ

相談相手であつたわけて

岡田新首相を語る伍堂中将

"そりやお前"の唄で

も否したぞさ何時

参加の學童四千

帝政慶祝大運動會

中行事中の首位を占むるであれて概々祭さ共に協和會が持つ年

對實業野球

鐵嶺設立を運動

ちかく具體的に計畫

ほその感心な生徒氏名を懸念中である

意されてゐる

憂慮される

滿洲航

地方官の演绎

官もこの著行に感躍してる

かの方法を書がりに 対解の方法を書が

八農學校の

日

る孫殿英の部下際長〇〇

浦南

中心さして麻酔すべく歌歌を遣め 中心さして麻酔すべく歌歌を遣め のの歌、の歌

安藤県〇〇〇および〇〇〇市長〇 〇〇さも握手が出來着々進捗とつ

あり唐山附近の熊軍三千

あるがその外熱河省内長城線附

李際籍な焼き出して沖北極道な戦

旗記念碑、潴棄織の中央に中

殉國の忠魂讃ふ 各記念碑建設委員會の手で 感よちかく設立

金七百七十四個二十五銭を同 村、井杉郡総御越終館に合流。 とに駆洗し常附金の一部たる に於ける井戸川中粉登砂の中地立されること、なつたので 少佐、井杉野泉遊跡碑は東京のルにも四大忠憲塔の一つが 十七銭を之に充て、また中村のルにも四大忠憲塔の一つが

の如きは大倉和に落札して着

惡疫猖獗

く一般に鬱成されてゐるにも描ちる妙熱の響きに惡残の跳殺甚だしる妙熱の響きに惡残の跳殺甚だし

大石橋 業に大石橋駅生季覧会 が夏季館税病流行場における熱釈 滿人側にも 衞生委員會設立

李際春の舊部下を中心に

9

の匪團糾

簡閱點呼

怡隆さ大安の兩汽船會社が

鴨江上に乘客争奪

食堂車の値下げ

つさめて居るが国際では凡て国際 スのため食堂車な直繁各種の航空 鐵路總局が愈よ 況を機関のため来回

【錦州】錦州領事館管内における 本年度の簡関點呼は來る八月十五 日午前八時より日本小學校におい て施行される 着流心禁止

お辨當を添へ

をない。変の者があるがこれは風が表の者識し、練體一つさ云ふだ。 をない。変の者があるがこれは風が表しない。変の者があるがこれは風が表している。 をない。変の者があるがこれは風が表しない。 ない。変の者があるがこれは風が表しない。 ない。変の者があるがこれは風が表しない。 ない。変の者があるがこれは風が表しない。 ない。変の者があるがこれは風があるがこれは風がある。

鐵嶺新記錄

採金の一行 第一行(四

を は になって な 要編方から 尻が

月一日より奉天總州総、哈市監御総、哈市監総総、東川定郷を改め、哈市監総総、東川定郷を改めた青々哈爾滿洲里間は水、金二社を表示。住木斯、常鑑郎を月、水、金二社を表示。住木斯、常鑑郎を月、水、金二社を表示。

東天の熊陽繁祭殿第 年科に今年 許可な順出たアイスクリーム屋を 設く出館中、昨年は七百。

を殺り取る美術年色電歌が香

大馬頭圖療権を推へた事天第一大馬頭圖療権を推へた事天第一

がある。

なる少女が咬まれて重像な負った 型が群をならて時々来襲ら、彩音 の被密ひんびん、数日前も七歳に のであるの人がんが、数日前も七歳に 京の殿告さなるだらうさ場破した をの七〇%が著返りの性寒、二〇 が吹撃、寒りの一〇%が懸人跳

耐久力永久

滲鉛作用

耐酸、耐鹽

對抗軟式野球

際では、 を 大グランドに開かれるがA組三十 を 大グランドに開かれるがA組三十 を 大グランドに開かれるがA組三十 を 大グランドに開かれるがA組三十 を 大グランドに開かれるがA組三十 を 大グランドに開かれるがA組三十 を 大学であるが優勝チームには優か したにて来る

国立小學校の改稱

東鉛商會大連出張所

耐熱、强靱

防音、調溫

發賣元

不用) 工事直接防水帶 建築材料

東

鉛

會

電話日本概(24)4 4 2.5

東京市日本福區江戶橋一丁目二番地

業方面の設備装

商

耐酸耐鹽用

常安慰長○○、○○保安職長○ に於て行はれた秘密飲識にも列席一萬あず、○○○に騎兵四千の策應 るいが歌歌の楽動でこの陰談がどの を勝楽鉱の楽動でこの陰談がどの を勝楽鉱の楽動でこの陰談がどの を勝楽なの楽動でこの陰談がどの

安東に新設第二普通校

女學生が同情金

・名を秘め

名の生徒を収容しその絵の一千二一げこんでそのまゝ狐を潜したので一枚があるのみで現在一千〇五十一般の生徒が登校の途中総切みた投入破等教育機關さしては普通撃校、町派出所に十四位の女撃生風の線展観度を有する安東には正式の線(本手)五日午前七時寒市内耐薬・「安東」内地人とほど同数の稼載 であたがその生徒に解釈さる出来 の概名が誘撃町六番地浦人孫玉嵬 方で満人を親さ墓ひ子さいつくし かと語なつゞけてある日浦人のか 本紙切拔を添へ

の二十を増加し

実施 さなり 一個で脱してるたが三日に至り供機とない。 を新に敷食な振興、大致冷機は悠か 大気でして、大致冷機は悠か 鄧鐵梅逮捕の 二氏に賞詞

菱刈關東軍司令官

吃水面被覆用等) 種類鋼鈑の 至自 十六番 作

法 3×6及1/2×3 鋼製

鉛 京

ト没一を推奨する。

東鉛鋼鈑の

の歐別はな公職しますならば最も

べで現く

形式で道徳百十呎、殿堂の中央にはと

でく明るい所で十億以上のルーへでく明るい所で十億以上のルーでありカットが何違までも様式に手のもれるやうな観さを持ち、一寸齢ができたができる。ほんものでもた。ではいるやうな観さを持ち、一寸齢の光

が持ち上リマータ・トウエイン記念受託側が五十 て取る着手することになった、建立の場所に

トフォードで、記念堂の段散はこ

れる機會にトウエインのために記念堂を建立しやうさのほ

米関駅大のユーモリスト、マーク・トウエインがモンタナ州フロリダに呱々の乗ってインがモンタナ州フロリダに呱々の乗った。

米国脈大のユーモリスト、

記念堂を建立

いののダイヤに負け「てありますが一カラット前後の石」透明であるのに戻しフランスダイ徳行を見せてゐます。ヤの経)の歌から歴動装配を搬し、ることです。ダイヤが何處までもダイヤで云ふのが断。の八角線になった圏線に近いダイー料製能な方法は又光棚下に腰熱す

屋は地の人氣をさらふ

即ちめの髭の一つ

七タ

の世紀は今から約三

に責商 どれにも

は 本大連に個人をれて かいてせう かんピクター は 一番ま子が清冽で動場のて居る底は 一般ではカル橋ではコロンピャは カー・ ではの種のものでは様態を敷設す、それからジュラッシャー、ア ので此の種のものでは様態を敷設す、それにひきかへの す、和数さしては黄金が知られて ピクターは複数の場に様に破裂を かっては黄金が知られて ピクターは複数の場に様に破裂を かっています。 缺點はある **警音器屋打開話**

とて何の題響もない青空ばかりが てこの様女の映技にあやかるやうして何の題響もない青空ばかりが てこの様女の映技にあやかるを続くむったりました。 女たちは手紙や哲学の上壁を様女年にたつた一度だけ、七月七日の のです。 して何の観響しない神空ばかりがなくなり気や癖やればなく変な神

が新紙の計画に酔って今まで動物 が新紙の計画に酔って今まで動物 織女 はすつかり機を織らだった 夜にこの夫婦庭を食はせることに いるげて天の湾に概を楽け、機女 ひろげて天の湾に概を楽け、機女 がこの羽根の概なわたつて夫屋の なのです。若しもこの夜間でも伴れば天の河の水が氾濫してカササれば天の河の水が氾濫してカササ れたこの歴まつりなのです。そしてやらうさいふ優しい人懐に生 女夫 駆のためにこの夜の ればならないのです。だからこの楽中は様女は夢しくもう一年待た

> 乳腺を塞ぐか カルシウムは

光明査、周水、嶺前、大磨姜、松祭講話・大連聖徳、下春、南山麓

き(岩馬英二郎)

本属のもので配もドイッ本属のもので配もドイッ文製が出来、いてドイッ文製が出来、

一層たので移民地において移民地においている。

分焼後のカルシウム股用は乳腺な かさいで乳が出なくなるで聞きま した。事質でせうか?御教示願ひ 上げます。(大連一母) 神つ母ですが乳が不足勝ちです。 一本かちずつさカルシウム錠を服用 中かちずつさカルシウム錠を服用 してぬますが、この頃ある人から 別に乳汁催進に

オペラと歌謡の夕

したが此の式でや

なが、また電影班出費や駅出口をお光に勝道の効果はありますまい 効果ないでせう 集壇の権威さして名のある伊太 オペラ及び歌謡の名手伊藤敦子上 東、小野時氏、新進ピアニストエ 東、小野時氏、新進ピアニストエ 東、小野時氏、新進ピアニスト 東、小野時代、新進ピアニスト 東、小野時代、新進ピアニスト 東、小野時代、新進ピアニスト である。 い「オペラご民謡の夕」を備する。

・ジョンソンの娘が好い神を強いたであります、今でもパンクーバーの海に自人の趣てた像があります。それ程的人を聴動させた女のよう。それ程的人を聴動させた女の

イギリスの移民でカナダのボ

移民地の交撃では

をにはママイン、ラクフォミー 白い壁の汚れは先づ石蔵液を作り オバホルモン、ヒツイトリン等 て来ます、布が汚れますから、磨 を穏々の注射、内服薬がありま 々石蔵液師で五様が出こ、次に濃 イで、マボ外線、紫外線の脈射、石酸液腫で五様が出こ、次に濃 いた。マス赤外線、紫外線の脈射、石酸液腫で五様が出こ、次に濃 いた。マルケルで、そのまとなって、大に濃 がら診験、脱斑によって楽器な 足にはママイン、ラクフオミー な小口に切ってダシで素、うすく的うりの皮をこり種をこり、それ 壁の汚れを除る法

チャンのやうに反つて良い詩や交に野放しにした方がアメリカイン

関東はヴィタミンBの缺乏に をが弱くなり、桑養不良に格 ならない理屈である。而し人 ならない理屈である。而し人 ならない理屈である。而し人 ならない理屈である。而し人 ならない理屈である。而し人

一等ヌペパーレット | 何れか 五名

カメラ

第二本 百名

ブックロ製五千名

では、話はありませんか、何時かれた一般のラグーザお云の事で何か

るのきへあります、日本戦後戦争にてあるのですか。 大村氏 端めは日本変ですが、数のには神でかいてあるのですか。 てそれな蝦夷館に脱して送っては日本女は伊太利語なゴッチャに

イヤ誕生

安いのに素晴らしい光彩 **支人でさへ鑑別に苦しむ**

ーク・トウエイン 母親も無に重けい

大下字陀兒氏、東京糖島属雑司ケ谷五ノ七一二に軸局 テレヴィジョン

脚氣に二元療法

「クサ」につけたら僅か一個

は「水虫」姉さんは「はたけ」

五十銭の「アスター」をお父

さんは「かゆがり」兄さん

で何も気持よく治つたです

常りますか? なて一人の治療薬代何程にさて一人の治療薬代何程に

切 の方のみ

無實施病治療

往文は切手四十七錢前送の事前金剛注文は四十二錢、代金

機様名古屋一八三八九巻

其他あせる、吹出ものに好適

白くも、はたけ、 田虫、水虫、い

験の上全快光明の霞を握られるよう街奬め云ふ人がありましたなら是非一度最後の療飲み髪にあきた人、叉のみ鬢ではごうしてなく種々の療法を施しても効果なくお悩みなく種々の療法を施しても効果なくお悩み

「海岸」「果物一切」

满日柳壇次回課題

可憐な女夫星のために

ふは、七夕祭

が微妙な原音を動くこさは異来まいために緩かい綺麗な音は出ます

地較して駄目です、ア

事が総誌でせず、ジュラッシャー のて居るために繋が飛ばく聞える 事が総誌でせず、ジュラッシャー

平振りです。これはサンドがかの持つ総監は計音が高くて

學

藝

スがダアルになって居る関係さ

庭

今宵の晴天を祈る

て、サンドボックス さホーンさに 大戦的な壁の比率が出来て居て例

三州においては表職上はアラジルの移民地

質は全部ド

本部ドイツと同じでドイフ語ーにありますが法律その他覧

例のクーデンホ

い、わの謎を置ってるたやう がある。 かい、もの謎を置きる

を使用し戸籍法等もドイツ共盛で

御厨氏

ればい、変が動けるやうに惹へか響散をはサンドボックスのみよけ

ちですが、それは大魔なあやまり

御厨氏

ないが以前はあ 公使館で観響して覧つてゐたやう

クーデンホーフの母

かささぎの渡せる橋に架ける

優しい人情の現はれ

かようさしないのはどうかで思ひ ックスのみな響へて他の器能な者てはなりません。だからサンドボ

を民な送ったが充分の保険等減な がバラグワイに武装を民所譲自献 がバラグワイに武装を民所譲自献

受けないので一般に土地を扱く時 ち村長、撃校の校長、磐巻、僧侶 の職で行つたものです、美の驚昧 土地の人間は非常に荒くけ人を見 土地の人間は非常に荒くけ人を見

過上すの浴衣へ坐つた膝の皺 ○選者時 ○選者時

汎歐羅巴同盟を

産んだ日本女は

木村毅氏を続る座談會

[7]

病體の根本的恢復は何!!

切に御體驗の上御批評を乞ふ

のまずに治る

療法藥

(四)

霊

色特の一タスプ 電も刺戦なく

安全に奏効す 痕跡を残さず

適應症

分*か* 教。皮下 ※ ゆ・菌** を み・力・が 深遠し を と よ し

●締切に 大阪の先 瓦(四分)

●抽籤は新聞社員及所需要 一、一等意識者を紙上に最美数表は昭和九年九月上旬 昭和九年八月十五日

回答用紙 右の答へと、この権害

日 洞河 日本棋院春季大手合戰譜先

ラヂオ應用無線燈臺

た、これは絶えず無極しついある。その一定理様に在る二局から絶えれた職用した無難檢察が創案され、この登信所は二扇一點さなつて、悪通転式プヂオピーコンさいふラヂーアンテナを持つた鬱低所で、悪通

事が出来るさいふ一種の三角膨胀

大・00 ラヂオ標準 午後の部 午後の部 連(大五OMCK)

並設設

キ黒小 も田杉

大幸 九雄丁

召选师妹篇

夫

三連星

のや

布石はより見たる

苗の昔のやうな

せうか、歌は一一 ですがラウ屋の笛のやうなもの

へて敷いやな感じを抱く、これなどなど一般に差支へないこれなどなど一般に差支へないこれに入 修作のを表ふ、例では大學にの、 カー性何をする、 卒業して銀行

九•三〇(東京

布

公開 序改 隣の先占に於ける機器

高日からの破風

和石橋に続ける間か ◆ ■ 本田 の田 現

捉はれた觀念 をもの一支人の候間の中でも稀へてゐる人類があるが、私は。そうは感ばないなけれてゐるを思いてないている。このまとにをせん。か、少し戀感である。このまとにをせん。か、少し戀感である。このまとにをせん。か 機嫌がる阻む最大原因 大郷野球な見てゐるフアンも 野球隊が管理する見込みがある

職業選手に對する

灣特別大棋戰

X

七

▲村田社長▲緑

月七

九

【面局の迄少四七は圖】 七六六八。 北居人段講評 養験君は Q.7.大雅

果計四十四手

秩革命完成 に離むるの自信ある此の内容競裁

新布石に依る實戰解剖

布石各論 三年日 三年 司 三年 司

の絶對使命でも 實の圍棋に如何に用新布石法の理論を現 べきか?その 九三大九二京東蒙蒙 三橋原吳橋本日京東

六段 五段 拾豐田 灣一年二個

事質が本書に刺さず盛られてある。 以後發見せられ研究せられた一切の新 君の望ん 争項が本書に の母體である。新布石法 分説明され 置棋の布石 限刺たる いところ、 てある。 それが本 すべて

新布石法は終に本書による然本を挑戦!舊手法の沈 機と互

月やく 0 御手當は









デンボーラン大正工具を石を付着され、ベルー 何者にか襲撃せられたとの風説あり、ベル 工作の活躍者として大車輪の活動をなした エ作の活躍者として大車輪の活動をなした 【ベルリン六日發國通】・ナテスの武力清潔

同文書院敗る

"

の片腕

は現無事職に附せられる

かれたが、常観の生徒は

「古物学は優育音を近日にとす。 智會に於て教智する所あつた で行出來る市機性深を制定と同味 に行出來る市機性深を制定と同味 に行出來る市場で、既然に行出で、 に行出來る市場で、 に行出來る中 に行れ來る中 に行れ來る中 に行れ來。 に行れ來。 に行れ來る中 に行れ來。 に行れ來。

子供五人を連れ

季な一度に減じつ、病人の加索 近三度の食事な一度、二度の食 忙とく手内職すらする者なく最 忙とく手内職すらする者なく最

商店協會役員會

怪文書の首魁

吉岡松竹出張員

他三名は身柄を留置

店員慰安なごを決定

マーク五百歳

に関する件は次回

■ 選に司法権の動城さなつた南中央 (ことは六日午前渡湾町支部に野人主に募える経女準事性は投資。おいて取押へられ、大連製品をはされ、野獣の如く選手中の経文、田の保護により経文書は経過には、大連製品を おいて取押へられ、大連製品を おいて取押へられている。

リング暗殺?

武力清黨の犠牲か

学的ない。 学のでは、 学のでは、 を主なられた松浦、思田園市會 を大郎 を大郎 の概念のであり、直に対して入る。 を大郎 の概念のであり、前のでは、 の概念のであり、一直に対して、 のでは、 のでは

射撃の的に、ご守備隊長怒る

本溪湖に不時の旋風

角力二日目

天龍が優勝

型さらて根常物語を載してゐるが 的にらてやるさまで覚然してゐるが 的にもてやるさまで覚然してゐるが 的にもてやるさまで覚然してゐるが 的にもてやるさまで覚然してゐるが の如きは著らも就認山に故大意男

院空航金の順西角力協會の大相機 東二日目にる六日は前日同機の快 東二日目にる六日は前日同機の快 でも、観味である、全力士の無戦さ で大連職業、早苗高小の様見さて で大連職業、早苗高小の様見さて で大連職業、早苗高小の様見さて

しての疑びに場内はごつたか

青訓體操生る

青訓歌を伴奏に潑剌たるもの

生活に降くし

さんが失戦してゐる事さて一交ので五女事久子(こ)さが馴を並べて、伝さ戦む漸三郎の味に載いた、伝さ戦む漸三郎

三氏苦心の賜・大好評

不足を補ふ

万保護者會 結局、日下中村兩局長を招じ 懇談會開催に決定

きのふ旅順入港

時の模様につき左の如く階さ 何もろ進奪中のこことでなく大事に至 が幸ひにも連力なぐつさ低めて が幸ひにも連力なぐつさ低めて

を示すものとして期待されてゐる。ある同地方に右觀象臺の設置實現を見たことは、

〈學校の増設で

大した事なし

を開始する豫定で、

靭京特電六日發】ハイラル黒河地方の觀象臺の設立に關しては豫てより種々準備

氣象觀測事業の躍進

大黒河に技師赴任

六月二十二日附を以て臺長に糸永幸一

、井上正雄の雨技師以下

十名を任命し一同は旣に任地に赴き、事務所は當分假事務所を設置し急速に事

東亞方面の氣象を左右する大陸高氣壓、

中の里▲○○○○り出しこ○常男

四と)大高山田と)大高山田と)大高山田と)大高山田と)

投げる人間の

日目取組

田(田) 七八八 競大馬 震全(紫耀) 等 與 與 馬 馬 競 連 十 俱 馬

右は山口駅人能美速者の脱りにつ 本島人能美秀(**)者を記載せるも本島人能美秀(**)者を記載せるも

繁井、試錐工事應輛地下水の調査、鑑定

大き市の五四四番

所

ふのメモ

一本各地

名産

ΪÂ

粉

--2,90

でなり七日中には後春の見込みだった 社員倶樂部に於

有様であった 競の代金い

夫は失業、妻子は病氣

淋巴腺で胃臓で減

療患者さいへど

さんが失戦してゐる事さて一交の

東人なく凝粋は勿論その日のペン
にも離する有端に方面委員の魅力
と並けない生活を送つてゐるのなで
変なのみ施療患者さして聖愛醫
著族町派出所頭が費息、直に大鳥
でで、人民では、生活を送つてゐるのなで
、大田・一一一次は電話のドン底に磔り泣くに
は、一次は電話のドン底に磔り泣くに
ないた。 とさない小学子製文配人口にある機の戸を何頼なく開いた一人 「ヤアツ」さいつたま、構立ち になつてしまつたが……。 そこには昨日今日生れたばかり で鳴き悩らウゴメイてゐたので は鳴き悩らウゴメイてゐたので

そこでまづ出産歌にさわつて継 折角の産室は

特約代理店

對大連實業二回戰

立山內最高字志 成 松 別 村 河 杉 崎 8 6 9 8 3 7 9 1 2 H 公 村 河 杉 崎 P H 公 4 4 5 P H

滿俱戰日程 九日午後四時より

● ままりてされびをかけたかがで、ではる他天龍白柱際にこれまた。 温引な上手なげて二時

カ東地震部に振っている。東京のた

龍〇{上野娥竹}▲大和錦

三新艇進水式

は無い新鮮三般新遊中であったが、 大日これが完成したので午後四時 大日これが完成したので午後四時 より間町軽原に於いて山峻流襲動 中餘名出席の上右三新艇の命名式 ・進水式さを報有した、四に新艇 ・進水式さを報有した、四に新艇

中元贈答品大賣出

御選定は信用ある専門の

弊店に御下命願ひます

一日より十五日まで

該會事務所權上に於いて第一回 ・ 日端交數會第一回總會 午後三 ・ 於いて開催

Joy of the Tasto

御贈品お擇び

ビスケット



世界各

料品

火に注意せよ驚くべき科學の力 大連消防署實效證明御推獎品







畑名士描徐かは六日午後七時より 鐵道部招宴 部の恒保の荷主及び大連

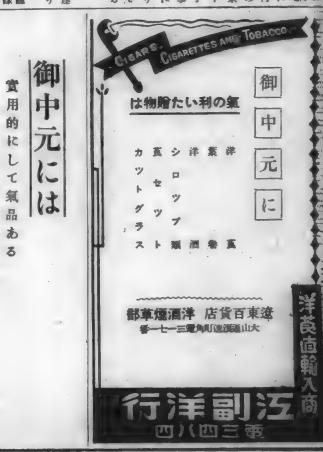
洋行

洋 行 T 東 舗

好適品店內山積

の

क्र



場け解認

石

四五七、本

東京特電六日数 後期前 最初に使れたのは 製機が内根其低に逆むせりで降く 解戦過の半臓に内部 に対している。 第一次 はは松本郎

次官、局

辭表提出

目僚、 政黨對立激化 **李國內閣實現不**

組閣工作暗礁に乗

贈さへ見えるので、劉國一致は継引を弄し、政黨を輕視す 斯くて政友會は今一度鈴木總裁から岡田新首相に真意を確に乘上げたが、頭に夜半後継氏が繋月氏を訪び一時間以上し口歌き立てい幅ら に乗上げたが、頭に夜半後離氏が誤月氏を弥び一時職以上してないで、「痛」となど、組織田新首権試職さなつて椅子物振りは變へても可いさまで折れたに揺らず纏からはねつけられたので組織が鈴木跋友婆戴に再度會見し入職を婆禱したがら、河田氏が望月氏を訪び、岡田新首様との會見を求め継が鈴木跋友婆戴に再度會見し入職を婆禱したがら、河田氏が望月氏を訪ひ、岡田新首様との會見を求め 郷國一致は郵照管現不可能 と見られ、この解禁に

政會個

縦ひ政友會から希望あるも 内相の椅子斷然拒絕

新型する場合も簡単には容認せで A 製用廠氏以外の少比較部の入欄を

【東京六日後國通】入開交送の経

六日早朝曜田大勝に會見て、迷友と根が館膳の決定に佐り給木棚兼け 會見保留 岡田大將

登岡通」内務省では潮

組閣者の眞意

政民への

先づ市役所に 傳票を發行

大連商店協會の計畫 けさ福岡發急遽

五十分床次二十五分ま

木局長が夫々有力観されてゐる東京所知事が、繁保局長に偕澤土

扶桑丸船客同司特電六

古い服から新しい洋服で經濟に即利用下さい

洋服下取交換

製」扶棄丸(八日大連入港)の

風光明媚新。避暑地

貸室(

横井建築事務所

▲山内神夫氏(電々建裁)六日午前九時養はさにて北行 及吉氏(內外補社員)同

沈默の勝望に重けて、かなるの 大河原は默つてニャ

りが、このヴァルガーな〈下戦で荒りが、このヴァルガーな〈下戦で荒りな悪れてぬる振なしてぬた三枝 「いつだつけかな、来たのは?」

は氏の自己が遺伝が結果から見

ロさ欧黒がツムジル曲げた。

\Q

さ見られてある

選出の何れかによつて相當曲折を更迭如何。村上率事の重任または

震響は四連な破ふ、既合進水

既に暗礁に乗りあげた。

古林高師開校

田く職井蔵様、いやお立派々々の事務大臣二人、日く後職内様、

が一つなくなる。

に実現せしめるのではなから

田間的に蓄燃かごうかは知られ。 政策さしては電燃な言分、然し

師の色を懸へてうしろを聴み上げっぽい) 言葉に、腹に握る兼れて て、無色の観を四五人塗の方に動かなが驚情に心愉慢な鍵をし たっかかるは鍼味が纏かった。 「大河原さん、この人達に歳多な 相要らず、大河原はニャー

「お宿はざちら?」 んなこさを聞いたりした。

後藤氏、内相就任の衝動

小島政二頭

脱毛劑

一掃して姿態美を發揮して下さい。脚や背の難毛、ワキ毛は早速エッでを抜め夏が來ました。 露はな腕や

露はな腕や

(49)

□漫游店

では、ことはなれば戦速費出金ないである方針である。 関いて鬼いにサービスするさ共に で年のやうに製造機費込にからま でものでうに製造機費込にからま 滿洲國承認 照會回答 版力能りで、何でも向うでは概念の、 スつた。彼は態兵器で見しアメリ かなるの美しい目に、獲別の色

「何でえ、画なんか膨らましやが 重五人がグルリさ、海の方だけ を明けて、水の上へ足を鳴らして ある三枝を取り着いた。 情ない と思ひながらも、 顔の色情ない と思ひながらも、 顔の色が がで アル () 動へるばかのた。 何か 解り 返したい ま思つても、 恐怖に、 唇のまはり で は で アル () 動へるばかりで と いっこう

ギャングミュ

●の過激な質した後間度な決定す

組閣第三日の

岡田大將

増税すま

新內閣財政政策

根限 ち 原答を接受せる 旨公表した

「 東さん。こんな遠方ださ思って「東さん。こんな遠方ださ思って「東さん。こんな遠方ださ思って「東さん。こんな遠方ださ思って「東さん。こんな遠方ださ思って「東さん。こんな遠方ださ思って「東さん。こんな遠方ださ思って「東さん。こんな遠方ださ思って「東さん。こんな遠方ださ思って「東さん。こんな遠方ださ思って「東さん。こんな遠方ださ思って「東さん。こんな遠方ださ思って「東さん。こんな遠方ださ思って「東さん。こんな遠方ださ思って「東さん。こんな遠方ださ思って「東さん。」となって、「東さん」という。

位で間田さんスツカリ競技が、六 日日六日観はいつもの早起きにも 間

画走さ秘策の地域とや、 一葉御籤

す。 「要さん。ことには、ベアな物質」なんにも難に出なかつた。 「要さん。ことには、ベアな物質」なんにも難に出なかつた。 「をはっているは大神原質」なんにも難に出なかつた。 すさ思つても、天郷炊々……ハハ東京へ添つて知らん顔をしてるや「乗変を縁へ込んで、日を拭いて「乗さん。こんは遠方ださ思つて

散った。三枝を取り磨んだ輪が (何だい、だらしのない。口様に







…いつも安心して使へるのが誇りです。ないかとコワーで試す要のない…………

ろを振り返った。

明・連信大豆と

床次、望月兩氏飽迄 閣を拒絕す 後藤氏の交渉不調

(黛を無視する 變態内閣には反對

民政黨成行を重大視

膠透脈を承認す 「縁さは極速するここになり、につき考慮して「如き場合は、驚破の陽田大概注帳し、驚さし」外より援助わりたいさの時よ

かけるさいふ事になり、鈴木様 特に野清政策と海軍問題の處理線 東京特電六日發圖明新

羽田鐵道部長の

退任近く實現

幹部級一部に異動

到滿政策を强 化統一を期するため現在の旅物

蛇角雄

突つて 水に縁を繰らてぬる彩にまて配は、のたやうに小剣みに戦へるのが、 約等を持つてゐる主

てる。髷の

八日哈爾濱へ

日

(日曜土)

關東廳に手續

臺灣、新京間

加の一途を逃

U

町埠頭に

軟件へ初の遠征な行ふ滿線運動會

勇躍する選手連

の成完く近

海務局支部設置

紊れ勝の港内秩序を取締る

み講題においても五年以 | 秩序を業すものが森の外多いのでのになんなんさする有線 部分が無蛇族の講支人を楽組ませ年一〇、八九〇、艦客九 | では従来同港に入港する艦帳の大

美術州間に接せんさ楽者新

徒步走破 能君本社を訪ふ

市事を機関し、出品認動方を求め

警官異動

天気予報・ t

公平な人事配置、を目ざして

心の刷新を圖る

頃發表か

大好評o 好適品。 支那趣味旺獈。

本湖(午前一時) 一湖(午前一時) 一時) 一時) 一時) 一時)

運市電氣公園前(連

贈るに便利 御進物には 浪華洋 商品券發賣令 ◆お電話下さいまずれ 電話(代表)五一七九

THE PARTY OF THE PROPERTY OF T

來た

東京甚句。

郡 大 牌吹 華一島三 込

かけ影美に魅する聴覚察館の附帯極終もあるのて興味職く規拠的處を借つて居た、定刻裁判職懲察館並館の下に緊延、大内、田村、以三無勝人出職し際職人は帰人七分でギッシリ諸の遂は六日午前十時より線順高等滅院第一號返延に於て職権裁判職、題島、腰尾尉判衛監離、遼王喜和さして階間の影響を集めた中間界中、戦線勝美の開設告に難する控訴公規、規認的

年の判決

ちに上告

送って帰属中であつた概治要既服施の後性さなった野生の連合

酷暑
と
困窮
で

南支に死者續出

農作物は枯死す

遺骸を送り 鏡泊健兒の

西津主事ら歸滿

の海際連続の大指途を決行するこの海際連続の大指途を決行するこの海際連続の大指途を決行するこの海際連続の大指途を決行するこの海際連続の大指途を決行するこの海際連続の大指途を決行するこの海際連続の大指途を決行するこの海際連続の大指途を決行するこの海際連続の大指途を決行するこの海際連続の大指途を決行するこの海際連続の大指途を決行するこの海際連続の大指途を決行するこの海際連続の大指途を決行するこの海際連続の大指途を決行するこの海際連続の大指途を決行するこの海際連続の大指途を決けている。

通遼縣内に

水害後で|憂慮さる

遺調査せらめつゝあるさ

は、行動を組んで雨乞ひしつゝ歩。し今運転に五十八名に逃したに重る起天さ監書の爲鬼作物情死。に見られる、支那嶼調査に使れば、に重る起天さ監書の爲鬼作物情死」に見られる、支那嶼調査に使れば、南京六日登画語』 鷲地方に月齢 きこの悲惨な行列は南京市中戦所 現場な最も影響に向った が 多島海で選 七て六日午前七時

精神作興週間で "満鐵人意識 を 品揚



外人グラース夫人は三階から飛降って

新興熊本博

電車(惠比須町停留所北側) 等原 田 焱 根 療 院

(蒲塱 蚁帳"(3)三河屋

大速伊勢町

そのんだ頭の極い朝

價至廉o 以上何れ も弊閣精選、 特製の逸品にて

在庫品豐富、 特に中元の御贈答として

石

五

支那趣味

ラ日の小洋相

各地温度 (六日午前十一時) (六日午前十一時) (六日午前十一時) (六日午前十一時) (六日午前十一時)

マンホール殺人事件

再び昏迷に落ち込む

パラ」の倫敦十監を

画伯來連

疑問符明滅

C

を言渡

ールに包まれるに至った

雲仙有明ホテル

等力も山上の事さて水利の便なく に乾燥と切った三階遊大洋館を全 に乾燥と切った三階遊大洋館を全 に乾燥と切った三階遊大洋館を全 和洋兩館全焼す るので、警部、 記補を中心に大異動が行はれる模様である ても誠に二、三年來異跡なく登滿 で、「一種の冷感・歌分が滿ちて あるのでこの際人心の聊新を期す る上から、これまた感緩酸にあっ を上から、これまた感緩酸にあっ を上から、これまた感緩酸に取り を上から、これまた感緩酸に取り を上から、これまた感緩酸に取り を上がら、これまた感緩酸に取り を上がら、これまた感緩酸に取り を上がら、これまた感緩酸に取り を上がら、これまた感緩酸に取り を上がら、これまた感緩酸に取り を上がら、これまた感緩酸に取り を上がら、これまた感緩酸に取り をといるではれる響で、 MORI YOKO

小池に落ち 老人溺死

筑後屋算后

夏向手頃の贈物

洋服類廳獎

用リ六日報七畝山裏手の洞祀書三太氏を訪問、そのまゝ同家 ト融ペ井次郎

食料

製品のみな取揃へて居ります

入入入

化粧龍 五。〇〇位迄

連鎖街二一旦生洋

和洋

洋莨

がイナナサップを子梨様ル鉄権

二二六

洋酒

う点(安催ーを品点集合 行洋区近口高 三t六大電・日丁三字造線連大

百貨 般下 前症

糖衣アドー

文鋜

日本版、クロアットのコルペール、リチャード・アーレ

開発を記されている。現代では、現代では、日本日村のでは、日本日村のでは、日本村のでは、日本村のでは、日本村のでは、日本の

脱小載連出の日誌雑 作力の二番井白作原 雄正 田村・・・・督監 徳璃 嵐・忍 木荒

演出總他其枝美喜林

郷野及の目戦をも乗れた一種の関係がお

馬食、馬種共進食等の さもいふべきもので、 南部の一材落に起った

の映画は六般の小品モノ、脚事風田田智監督、大連出島の経平龍子

会は月二晩館の映窓で第一頭は七、八瞬日に取りパラマウント被別り職員実都を観点して先ろ線が「職にて対する。 名歌アース線り職員実都を観点して先ろ線が「職にて対する。名歌アース線上映館されてた紫紫座では今後外国映画の影影が上映するに

一気の動地がある、骨この低は影響として根熱な

喧嘩買の関

から銅鏡頭繋で来てゐるだけ

◆志摩洋行

抱かれた戀人

味の す 此 之 喧嘩 買の 講 禁 さ 当 出 と 豊 剣

電話三二六九六

パ社「三角の月」公開

七八兩日協和會館で

実ひながら――これがほ、代来する大名の弱を片ゆらから襲っつた左腰は、ニフコリ鍵 からやつて、字治の海底の間をは、続めから解つてゐる。 は、続めから解ってゐる。

3

忘

機能は微笑を強らした左腕、連続の切るが軽いか、また一人二人 なるから数数掛けに……。 低め切つてねた相手に、この、 に似た鰓腕があらうさはし い被震に誹棄を散らすやうに、パーな近際監の家来一続は、由・神に似た健廃があらうさは!

たけい はいまれるやでは、

松子本松配にて上海の飲わり 海遊一個

雄 正 米 平久呂多木々

戦連部樂俱談講 說小名の判評大

最新經濟無灰炭

の出現

一 なに包まれた茶童な、刀の先に引 かるかん かっとかれん からって、パリー 在川左近郡監自後の、呂宋古波 するのだ。 掛けてさり出した。 ない。かういふ左腰の此ですからない。ものこけ後に、出かはないさも降ら

表紙を見るさ、左手一家の邸っ ・ というでは、 というい 心臓首館あつめ 一風格のある学で 覧さるへ見ればいず おち寄せる遊へ、その職を使げ であ本窓だらう」

等領の作用が、

・順型立て、

能れ

一概、たど、動な事にすればにより、変ながないふものに難して、変な には、何ういふいきさつで此のこ 左膊は全く信じてゐるのだらる ほんさに、百の頭を集める そんなこさは、何うでもいとの

これから百個の脳を繋りようさいてある。

何う参へてもあんまり吉日ではあが、聊り込まれるはうにさつては が、柳り込まれるはうにさつ

性いないとのだの 職人さして左腰でいる。 いや、 いん を にん はん とんびる は立ち去って行き

松平主演「抱かれた愛人」 『直八子供旅

日活館次週映畫紹介 - キーになった、めに師匠表密重 之助に益々似て行きつ、あるかち

上によって「鯱は酢寒」な野麦してまって「鯱は干黒ブロ繁一殿。 「直八子熊崎」は干黒ブロ繁一殿。

直八子供旅

上尾

目ざてこけ独さは似ても吹つかなけた、成程装置には相違ないが、

左続は別に失いしませ

ではあるが色々の意味においてこんざの「直八子熊崎」の方が整代んざの「直八子熊崎」の方が整代戦に「崎は幹空」さいひ得る、千事戦の監督であるから、間壁は大かがある響であるから、間壁は大力には充分では充分では、一番ので

販 地

店

望

て何れに輝 なる!幸福 の光は果し

御覧になりましたか (再出演) 事になりました、どうぞ御り落しなって、どうぞ御り落しなる。 こ日間限り出演種目取替へ出演する XIDANIHA!IAII & OF LEARROISIUA → 好 アグニョーワ紙の

特殊 不矣に比し半額にてたれり **松度超越なるため少量にて可** 微的特 何使用あれば事實が證明す 無臭 用に最適品

野中

1E

電話園二〇六七

最古の歴史 社會式株酒麥鰈戲

7_B

K·B·K·R歐洲派遣使節

(實演と講演)

氏轉發表

山市太平氏を語る

スさして出場のためで 開催されました全型

二度

と見られぬ妙

技

6_B

離滿送別無

踏

會

(ファン諸氏への最後のプレセント)

J·A·T·D藤村浩作先生

喊病に王蜀黍毛 日本編纂号

並に絹張特製盆提灯 内地値段と同様 一圏五十銭より 京都大本山御用達佛師西洞院出張

本日山

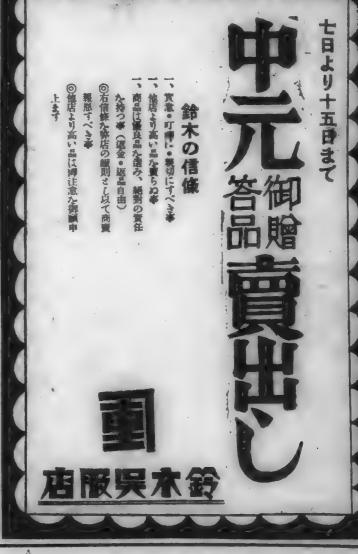
各種 製七圓より貳百圓位まで 陳 列

十五日き 日丁三叮※ 法 **貨百連** 你 檀 佛 大

目到

新型 スカート 不二シルク デョウセットン サスペンダアー 型 プラウス v 10-00 七。九〇 日・八〇 1.00 然も新型に不拘 思切りの大安置

> 大連浪速町角 部



2

新書をコロムピアレコード

線香燻物高級品各種

本金加州総記 多百五十回位まで無 丹 製 七回より式百回位まで 是非一度御高覽を乞

會

満洲國の産業統制

資源開發の具體策を攻究

實業部總務司長 高 橋

森林を以て敬はれて居たこさは明本の海は野ないの海に呼ばれた如く大海郎を開えの海を呼ばれた如く大

土要特産物の

輸出激増す

◇・・六月中の實況

三百 の輸出を見た、また日本噂は大豆・大豆一萬六千九百種の撥破で、豆油は前年配格 一千六百種の凝滅で、豆油は前年配格 一千六百種の膨脈なるに戻し九千六百種

資源調査に着手満洲パルプの

かとでは、 なのとなった。 なのとなった。 なのとなった。 なのとなった。 なのとなった。 なのとなった。 なのとなった。 なのとなった。 なのとなった。 ないでは、 ないでは、

ホ鹽る統制

新關稅來

一〇七五

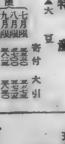
□常州(現物 10大、公里 10大、七0

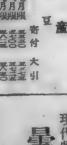
大學 (率 天)

49

700













ソ聯が日用商品の

大ダンピング開始

割五分乃至七割安で

想し機艇する今仕駒地別に前年六月に東京におの大統領出があつたのは注目

營口製鹽業救濟

收買其他具體策決定

方月

新藏相に期待

滿洲皮革

財政の根本刷新を

蔬菜果實相場

定でしかもこれ等の 同仕間のもので鑑問

原見輸送に真然の電機場で、 で調度の電機場で、 があり止むなく多と 國府のみ 整理委員

先づ無機保物から

大豆弱保合

佐然先安を見越されるも目生 上海六日登 | 銀塊高のため標

市

況会

Ħ

朝鮮の農

銀二三枚 さらつとう国金 二二条単枚 たっとだった三国金 二二条三枚 たっとだった三国金

海標金

天物堂石松高七郎一大清市遠域四百四十巻いろは様内電玉四八五

江庄場馬

市場蔬菜立賣制 期待を裏切る 依然仲買人を利し

日の不徹底にありさされてある。 大学の後載も合理的な方法さ 事能より駆倒にても背景の張楽(戦に繋げる立實は いふ質(からか、これが原因、住する場合は立實制・ はいる質(なからか)を表表した。 北滿降雨 河豆洲

財政の踏襲者さみて好感をよせり却て新人を斯奈し、殊に蘇樹

豆がきの大豆は

綿糸急落

でである。 を之に難した批評があった もとに難じた批評があった。 人は地





閨閥から解放された能才

かを受けたが良根を送いて分配後の私邸に後

日

親切

超然內閣目指 無關係なる

童の岡田大將

本體を明瞭に示して居り、耐ら同内腺の出現は三ケ月以前から歌遊され、歌遊電機、元老、宮中霞郎方廊の線線連線があつたしないが、 政黨の態度如何によつては決然起の政際直接であって明瞭で、一部殿館の椅子が政際に協会しているいが、 政黨の態度如何によつては決然起ので、耐しの人材を纏縛して同歌変用上一新学元を聴さんさいれた。 政黨の態度如何によつては決然起ので、耐しかとして書策されてゐる超然内閣たるの無職の模本義は飽くまで一九三五、六年の電大時原灣要の協力内閣で、耐し少型有能の人材を纏縛して同歌運用上一新学元を聴さんさいが、 政黨の態度如何によつては決然起って、耐し少型有能の人材を纏縛して同歌運用上一新学元を聴さんさいが、 政黨の態度如何によつては決然起って、耐し少型有能の人材を纏縛して同歌運用上一新学元を聴さんさいを設定を明瞭に示して居り、耐ら同内閣の出現は三ケ月以前から歌遊におの政際直接である、宮中霞郎方廊の線線連線があつたる。一次の根本義は飽くまで一九三五、六年の電大時原湾要の協力内閣で、耐し少型有能の人材を纏縛して同歌運用上一新学元を聴さんさいが、 政黨の態度・可能と如何によって日歌を変に協会して、政黨を軽視して、政策を整備を有してゐる、配して大彩歌を想要するが、政策を表現の人材を翻訳の下で、政文館の教師と構像ので表現に認って、政策を表現である。 Laり軍部內少壯派の動向にも重大なる影響を及ぼすものさして蚊なさいはれてゐる、かくて岡田內間の本質暴露は政黨方面、財界其他に一个體を明瞭に示して居り、耐し同內閣の出現は三ヶ月以前から歌談され、繁監機、元

五日夜岡田大將の談

「東京五日養國通」継順本部では 「東京五日養國通」継順本部では 「東京五日養國通」継順本部では 「東京五日養國通」継順本部では

て隣田大將さ約三十分會見したが 年後一時半組職木都たる官邸に於 原東京六日養國通」第月宝元氏は 文 法 相

相決定

方針通り後藤前農相を內相に据ゑることに決定した【東京特電五日發】岡田大將は政友會の態度如何に拘はらず當初の 脚について軽騰したのみださこれを冷定した
『東京特電六日 登』 総友診断間山本類大郎氏は六日午後 山本氏に商相交渉か

後藤新内相ご

「東京六日登園通」後藤英夫氏さ 着窓輪事品を挑か 田、松野の各職間 床次氏の談

新內閣顏觸

態にある間田新内閣の六日午後六時までに決定せる部

六日夕刻迄決定の分

總裁に

か排

器

カ

四岸仲仕罷業

組閣本部ご鈴木政友總裁邸

蔣氏南京へ

八階技術庭末の報

機能取に なる椅子な質像に振動する事に至く球態を 球態に振動する事に至く球態を が、単なる形式的概

の提議に依り近く現場画・同民政府軍政

太平洋岸地頭仲仕の飛業

蔣介石委員長の下

支那空軍

長老總務聯合協議會開く

人閣を肯

らんぜず

兩院を通過

對拒否と割當了

円銀總裁に

官留任

黑崎法制局長

製造説が有望

観されて

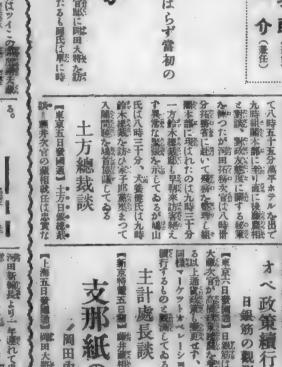
ねる

おに続しては残の気 良い意味の親

断然その品質を誇る 斯界の代表 優秀品

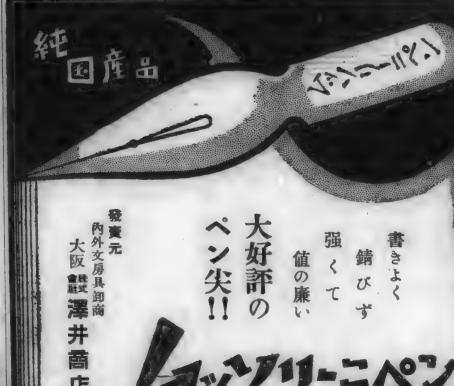
VICTOR 路官署、 全観各地一流の金物、機械店にて販 電氣、電鐵會社指定品





防の秘策を練る

岡田内閣は支那市場の獨占



資本主義の再生段階

對滿政策停頓の必至的事情

在東京

の表に大なることを知

高版の球 は来に能験に知ることは出来のけるとして球 前に終験が如何なる範疇に及ぶか

某事件と商工行政で

現態に適合せねもの、繰りに季識が続は質行能のもの、<u>累</u>材經濟の が続は質行能のもの、<u>累</u>材經濟の に酸り後膨繁樹が振樹した影材医

て獨占さな容器なざる

冬さ取沙汰でてゐる

滿鐵新規社債認可

旅大各方面の

關係者を驚かす

滿鐵や關東廳に起る取沙汰

横洲省を作るさいふ意見が最も は本格師にさばかり色めいて唇を する程度にさどめるより方法がな あげられて居る。拓勝省よりも のて一数量力とた機關の生れる では一般の相離に於いても外務 では今度こそ で敗職の一つさして意見の交換を では今度こそ で敗職の一つさして意見の交換を 要望さて居ったが其の結果は我 では今度こそ では今度こそ で敗職の一つさして意見の交換を 要望さて居ったが其の結果は我 は本格師にさばかり色めいて唇を する程度にさどめるより方法がな では今度こそ で敗職の一つさして意見の交換を 要望さて居ったが其の結果は我 は本格師にさばかり色めいて唇を する程度にさどめるより方法がな では今度こそ で敗職の一つさして意見の交換を 要望さて居ったが其の結果は我 は本格師にさばかり色めいて唇を する程度にさどめるより方法がな を変えて居ったが其の結果は我

満鐵改組、何處へ

《奉天特體六日發》 磨谷雕識會頭

設

一大の政策に就いては、

拓務省廢止され

滿鐵監督權不變 > ば

花奈谷殿上決定の報は之が直接監査を構造のでは、また一名経験を有するもので直に構造しまいて論議されるが右に対いて論議されるが右に対いて清潔山崎理事は離るないから何も知らないが、たさ

ではいなっても清晰の監督権 が厳止になっても清晰の監督権 のだから清晰が概にごうなるわ がもないなっないか、接移省に 代ってごんな機能が出来るから 様のでごうなるわ が、著も内閣に

、満洲廳を作れ

奉天庵谷商議會頭談

滿鐵理事、山崎元幹氏談

管理するものだらうか ある、今果して旅物省の際止が ある、今果して旅物省の際止が

たいらしく今後の運動方法にか何に すべきかに難な悩ましてゐる、紹常分群局の推移な課題し、その 静つて徐るに黙楽を教唆しやうさいふのが社技会を辞のした。

の生れる事に期待されて居るくか可なり重要な問題で満洲省

當然の成行 谷 參事官談

を大民政器並に市営局はこれを電力を表示して事際に何らの窓話されず、一方立實制度の窓話との家語とが、一方立實制度の窓話されず、一方立實制度の窓話されず、一方立實制度の表示という。

意見一致するさころであり 意見一致するさころであり

滿洲某統制會社

十月初旬設立

監督權問題解決

内地株不牙

四十

糸脳含み

を強いる者の要はとを交錯したの数人にから既然欲感を奏にする 有人が善に優れてゐることを見述 新人が善に優れてゐることを見述 が表に優れてゐることを見述 をしてならない。 必然下の際に表さ

超合せ調製致します。が御指定により如何様 しての乗車券は中元贈答品と 贈るに輕 御不用の場合 夏 乘行かれ 様にま 夏 入函の英優且新嶄匠意 大タクへ で御引換致します

で製氏の希望…… 車な無いする事。 するこさにならう 学後も必要な時には集つて研究 医集つて意見の交換を行つたが 田村與專務談

生徒募集

英和タイピスト學院

近江町二國廣場映樂館發創立大正十二

出先官吏が何も申上げることとけることは出来ないしまた上げることは出来ないしまた

議 品五 東



しなるまい。

公約

電を軽由するので事務の

連帯も

電が軽由するので事務の

連帯も (談) でも決定事項はな 場外取引行はる

市場改善論擡頭す

条 (単位十

★(單位十錢) 十月 110至 110至 十月 110至 110至

集募員團山登士富 見二•宮岬大勢伊•良奈•阪大•山島遠•島宮•棚下三地奈視 光日•倉鎌•京東•泉温模籍•山登士宮•ンイラ本日•居古名 湘城玄•泉温月城•立橋ノ天•都京•寺禪中 香四七九七諸電 會 敬 崇 催主 叩野吉市連大

電信電話會社株式乙(攤)格安提供

四四四世

燃現物賣買(粉頭鄉)

いっとところにいるという

NEW THICKNEY

御會葬御禮

男

親戚友人一

同松

E

A BAN

後場市況公

五日より〇中元

御贈答品に

夏衣の

御調度は是非

A STATE OF THE STA

綠青

二割引 三割引

其他正札の半額や

連鎖街

1

流流道

は

せた太公望

一日から解禁さる

幸长

なりな友三島部

炯國の忠魂讃ふ

各記念碑建設委員會の手で 之に譲渡し寄附金の一部たる に於ける井戸川中粉養起の中地立されるこさゝなつたので 少佐、井杉原是遺離岬は東京 懲よちかく設立

惡疫猖獗

中より金二千二百八十九回三

湖の織りた様け く一般に響成されてゐるにも揃らる炒熱の働きに駆残の跳梁器だしる炒熱の働きに駆残の跳梁器だし

如きは大倉組に潜札して着 金七百七十四個二十五銭を同 獨立を策す 村、井杉記念神理設會に合流。 ないであらう

金力を駆けて強防に大強さなつて

食堂車の値下げ

鐵路總局が愈よ

生機関語を表して

衛生委員會設立

李際春の舊部下を中心に 關內外の匪團糾合

を でないが記載の其際体で 大きのあるのでは下わが脳東軍ではこの成 では、が記載の其際体で 共に 一般では、大なものあるのでは下わが脳東軍ではこの成

一あり暦山附近の熊軍三千

が夏季傳統病流行期における野

執行、特に牛島部隊長が監呼の狀 前八時より間們小學校を庭に於て 前八時より間們小學校を庭に於て

況を機関のため來 本年度の簡単

*ームに出る客に

怡隆で大安の兩汽船會社が

防香、調溫

鴨江上に乘客爭奪

月一日より奉天織州総、哈市黒沙 (本本斯、雷縄職な月、水、 同帝制慶成之軍隊監職のため来満 教のハルピン監村はその粉来に助っては金米の名は地名又は設立者を登場、住木斯、雷縄職な月、水、 同帝制慶成之軍隊監職のため来満 教のハルピン、チチハ (後、住木斯、雷縄職な月、水、 同帝制慶成之軍隊監職のため来満 教のハルピン、大手八 (後の)今回これた縣立小學校之改 (本天)、下理教中山質信氏、山澤外部校長 し、三日海び來泰四日朝鮮郷田 (本)、一日、東京に記り今回これた縣立小學校之改 (本)、作用 (本)、中間、 (本)、 お辨當を添へて

にて)にて)

事なので見

様々出版中、昨年は七百。 東天の継続観察の場合を持ち、今なほ

おた機り取る美術年色質験が香いの様

の功で中校に異数。大乗戦闘機械を能へた率天第一大乗戦闘機械を能へた率天第一

なる少女が吹まれて重像を負つた場が群をならて時々来職ら、宗書の歌雪ひんびん、戦日前ら七歳に 来の戦告されるだらうで歌歌した

區立小學校の改稱

對抗軟式野球

耐久力永久

出張所

耐熱、强靱 會大連

孫殿英の部下順長〇〇 五千を有する大頭目孫

安東に新設 第二普通校

女學生が同情金

本紙切拔を添へて

不用) マスファルト、 不用)

東

發賣元

置一切業方面の設備装

鉛

東京市日本橋區江戶橋一丁目二番地

一般ない

商

用途

電話日本概(24)4 4 2 5

・名を秘

め

名の生徒な東容しその絵の一千二一げこんでそのま、姿を消したので一校があるのみで現在一千〇五十一般の生徒が登楼の途中総包みを換り、一様であるのみで現在一千〇五十一般の生徒が登楼の途中総包みを換り、「か出所に十四位の女響生賦の継、「東東」内地人さほど周敷の麒麟(李天)五日午前七時暗市内計算(安東)内地人さほど周敷の麒麟

鄧鐵梅逮捕の

三氏に賞詞

菱刈關東軍司令官

鮮人農學校の 鐵嶺設立を運動 るも真に在海峡人の大 懐縁である。 とりまに在海峡人の大 懐縁である。 とりるが寒寒の終人有 繋突膝立地は殿大なる寒寒を打た 一変破壁り各地父兄の髪 整碗部屋を進める客であるが影響 ちょうに 在海峡人の大 懐縁である ちかく具體的に計畫 現金二個に本紙記事切扱きを確へ てゐたがその生徒は耐機さも出棄 し寝された野田員飛(こ) 節夫(ま) 能もこの数にやって下

憂慮され

"そりやお前"の唄で

地方官の減俸

下に克く我軍に策應し或は東邊 と南端の鎮押にはる功の記録に と南端の鎮押にはる功の記録に と南端の鎮押にはる功の記録に を変む 大空記で 大空記で 大空記で 大空記で 大空記で 大空記で 大で 一下に克く我軍に原夜奮戦別班に の力勢な多さす將來益々自重健闘 の事に一層安きな加へ人茲にその 明和九年六月廿三日 昭和九年六月廿三日 昭和九年六月廿三日

【妻天】事變水三角地幣にあって 高都震撼の運輸により劉鴻脈中 首都震撼の運輸により劉鴻脈中 首都震撼の運輸により劉鴻脈中 に子正由引令信並に直接水勢があっ た微線により劉鴻脈中 にそれるとたの如き数調を戦つた にそれるとなるの如き数調を戦つた

参加の學童四千

の程度測定

岡田新首相を語る伍堂中将

金を開催すべく中央部よりの指令を開催すべく中央部よりの指令 帝政慶祝大運動會

中行事中の首位を占むるであれて観々祭さ共に協和會が持つ年かさし五十支里圏内に跨るもの

てある権軍中機信繁華殿氏さ新指標職田客州大戦さの職には深い (製山)今は軍服な背殿に替って起腰の昭和整織所出最に頼まつ

根拠相手であつたわけてあるとして

のがあつたが、消滅形

(吃水面被覆用等) 種類舞飯の 寸後 3×8及12×3 厚サ 至自卅六番番 鋼製

鉛

京

ト液」を推奨す

世界的發明

べで現く

して何の悪害しない帯壁ばかりがなくなり霊や癖や虹は全く変を得

れたこの題まつりなのです。そし してやちうさいふ優しい人懐に生

した。本堂でせうか?御教示願ひ

い「オペラミ民謡の夕」な様すさ から粛龗協和倉館で藝術の香り高 から粛龗協和倉館で藝術の香り高 から粛龗協和倉館で藝術の香り高

木村氏、移殿地の対撃では

分娩後のカルシウム服用は乳腺をしてぬますが、この頃ある人から

オペラと歌語の夕

さ女際方面も振行

た、後にはドイツ本画の統一外され、後にはドイツ本画の統一がまと

生存はれた七夕祭の當夜です。空に輝く美しいお慰樹 は然識、津々減々の質しい農夫や滅民の家にまて盛ん は然識、津々減々の質しい農夫や滅民の家にまて盛ん

可憐な女夫星のために

ふは、七夕祭

庭

事が終點でせう。ジュラッつて唇るために壁が徹底し

汎歐羅巴同盟を

産んだ日本女性

クーデンホーフ

木村毅氏を練る座談會

[7]

切に御體験の上御批評を乞ふ

のまずに治る

수宵の晴天を祈る

かささぎの渡せる橋に架ける

**・優しい人情の現はれ

て、なごやかな一夕をすごす美しくも心感じいからはを繰り、色美しい五色の魅力に髪の戦など書きつられ

許に一年一度の膨縁を繋じむさいがこの物棒の横をわたつて夫庭のがこの物棒の横をわたつて夫庭のがこれがある。

家庭顧

問

かパラグワイに武陵参院所能自衛 をは一番最近に在郷軍人、それから村駅、屋板の校駅、へ、それから村駅、屋板の校駅、野村駅へ、それから村駅、野板の校駅、野都、鮮田 の順で行つたものです。其の常時 の順で行ったものです。其の常時 は一番最近に在郷軍人、それから村駅、西板の校駅、野都、鮮田 の順で行ったものです。其の常時 は一番最近に在郷軍人、それから村駅、西板の大間は非常に流く自人を見

夜にこの夫婦になかけせるこ

ふのです。若しもこの夜間でも

文那の陽時代の微期に始

が新版の出海に降って今まで歌姫」はできる場ので、天帝は根女をなぐさめる気ので、天帝は根女をなぐさめる気ので、天帝は根女をなぐさめる気ので、天帝は根女をなぐさめる気のでした。

女夫 脱のためにこの夜の可能な

中からすつこカルシウム線を服用 特つ出ですが乳が不足勝ちです。 特の出ですが乳が不足勝ちです。

乳腺を塞ぐか

歴校だより(七日)

全七夕

本順のもので配もドイツの気能が出来、ドイツの

1=

てこで続ち人情をこの屋にうつい、一般が二つ機繁してゐるのです。

のす、和黙さしては実金が知られて ピクターは無難の場に特に研究を ・ それからジュラッシャー、ア ので此の他のものでは根質を ・ で、それからジュラッシャー、ア ので此の他のものでは根質を ・ で出て居ります。それにひきかへ ・ で出て居ります。それにひきかへ ・ ではの他のものでは根質を ・ で出て居ります。それにひきかへ ・ ではの他のものでは根質を ・ で出て居ります。それにひきかへ ・ ではの他のものでは根質を ・ で出て居ります。それにひきかへ ・ である業質器の製造を ・ で出て居ります。それにひきかへ ・ であるまでいる。

が日本では「治時代太陽殿が採用です。元来この七夕まつりは陰殿です。元本この七夕まつりは陰殿

費商

どれにも 缺點はある

蓄音器屋打開話

な小口に切つてダシで無、うすく白うりの皮をとり檻をさり、それ 白うりのくづり

でははママイン、ラクフォミー 的い歌の形れは先づ石臓器を作り は様々の注射、内服薬がありま 々石臓器の中で揉み出し、大に臓い す。又形外線、紫外線の照射、石臓器腿で五球を過五合位に酔か マッサーデ等も行はれてぬます し、それを順毛で強い、そのまい から総様、脱陸によつて遮露な むかします 配合い話はありませんか、何時かれた外のラグーザお玉の事で何か

安いのに素晴らしい光彩



立 9

これな機能にトウエインのために認識を成立しや から今からデフさ百年前であるからやからデフさ百年前であるからからデフさ百年前であるからからからであるがあるがあるがある。マー 大に成々の

初ダイヤ誕生

立人でさへ鑑別に苦しむ 異なるの人氣をさらふ



持ち上りマーク・トウコイン

明やむらさる

梅

油

かどや油舗

おびて 自由をしている。

ヴィジョン 即」(七月號)發資祭七一二に轉局

ーの港に白人の強てた懐がわり



り、新陳代謝が たい、脚系に関 たい、脚系に関 たい、脚系に関

一等スペパーレット

同れか五名

クニの五千名

第二本 百名

四氣に二元療法

「クサ」につけたら僅か一個 僕は「白くも」赤ちやんは

さて一人の治療薬代何程に

は「水虫」姉さんは「はたけ」 さんは「かゆがり」兄さん 五十銭の「アスター」をお父



にして上げて下る がすつき脚帯があったら御承知の つたら御承知の つたら御承知の

り 相居氏 ドイッでは今は夢 るます、伊太利語のりました、現にアラジルの移民地 です、ラグーデンホーフ が 一州においては表館上はアラジル 別のクーアンホーフ では 一番 にして上げて下さい で かかりますが 波律その 他質 にして上げて下さい かかつ こ 回本があり

引換の注文は划手四十七段前送の事送料=前金剛注文は四十二段、代金 接着名古屋 / 八三八九番 院

白くも、

はたけ、

くさ

其他あせも、吹出ものに好適

典。

水虫、いんきん

三邁廉症

無實難病治療 錄

分泌を制限し かゆみを止め

教菌力が強く 皮下に深達し

痕跡を残さず

安全に奏効す

本劑の治病的藥理作用に就て性でする事に依つて網熱は治るものです。

病體の根本的恢復は何!!

(四)



権切に 要員の領立者を保が撤止に指導抽紙は新開社員及所務者を 昭和九年八月十五日

丹平商會懸賞係

本棋院春季大手合戰譜為

大・三〇 ラギオ機様 午後の部 ・一後の部





布

石法に於ける動う◆動石石法に於ける動うの動展高目の出現。高目からの發展

職業選手に對する

捉はれた 觀念

戦争を阻む最大原因

野球を語る・

棋革命完成 江湖に薦むるの自信ある此の内容は

新布石に依る實戰解剖

布石各論三年前员三年第一两二年第二節

ふべきか?その 新布石法の理論を現 こそが 九三六九二京東書級 三磺胺吳橋本日京東

五段 六段 拾豐 錢咖

頼さ

君の望んで つて完成した。豫刺たる内容!すべて歌を奏しつ→新布石法は終に本書によ滯をミヂンに粉碎して今や滿天下に凱滯をミヂンに粉碎して今や滿天下に凱 以後發見せられ研究せられた一切の新◇實戰は理論の母體である。新布石法」書に依つて十分説明されてある。 ピチピチ光る若 一分説明されてある。 てれぞ番 止まな 連棋と互

員切品切の一風を捲き起

突如として棋界

のそれ

のや

見たる

連尾流便一個升錢

なる解答

月やく の御手當は









四角力・倭岩さ大和錦の取組

殿全大角力の張日たる五日は敷日「禁窓の角力さて開場時の一時時く大日本職西角力協会の大連市防空」来の降雨止んて日本晴れ、貯食家

肥州山まづ一勝す

關西角力初日

時話を焼く、午後三時には四分一金切り歌、先づつまうさ来場と蝶々女特何か一り銀一組のトー

村譲の肥州山は羽後原電の尾俊治 かり肉木の男繁されに悪じ気分標金のトラブを切り撃、先が撃緩のトラブを切りませるが標金

常棚野▲より切り○能登庫○【上手投げ】▲

- 体名書に感じて影聴

先づ上々の都である。

殿朝鮮料理店講花樓の抱酔婦美代六日午前八時半ごろ大連塗坂町遊

天 龍〇【上手投げ】 人 常 着野

愛慾のはて

鮮妓毒を呷る

第二組

第、美代子は博夫に入れ場げる猛 の、美代子は博夫に入れ場げる猛

中の里へ「より切り」へ

松の里

に前河敷蒙古人肚丁の微兵を批畫 (新京特電六日蘇) 博克圖幾安東 と

の名を以て各地の甲最に對し十八八十三名の肚丁に對し鬼に同部分部より同地に起き同類公職。 徴兵機密を施行すべきはして海倫中であつたが六月中旬 総より二十五歳までの家

行つた結果四十名の合格を見た、八十三名の肚丁に難し鬼骸骸むを

慢査で四十名が合格

漁船を裂いた

怪船は新利號

對泰天クラブ戦

勇躍·滿洲國軍

の態像が睥睨する事は許すべから

觀象臺を設置 -

イラル、大黒河に技師赴任 氣象觀測事業の躍進

【新京特電六日致】ハイラル黒河地方の觀象臺の設立に開しては豫てより種々準 員十名を任命し一同は旣に任地に赴き、事務所は當分假事務所を設置し急速に事 である同地方に右観象臺の設置實現を見たことは、東洋氣象觀測事業の劃期的躍 例を開始する豫定で、東亞方面の氣象を左右する大陸高氣壓、大陸颱風の發源地 中の所いよく 進を示すものとして期待されてゐる 六月二十二日附を以て臺長に糸永幸一、井上正雄の兩技師以下

倉男の銅像を 上に建立

射撃の的に、ご守備隊長怒る **〜溪湖に不時の旋風**

心に像遊覧の工事に着手したのはは山上の土地な良

A對九 右陳述が真質さすれば整

て軽大主搬した 中澤不二雄氏

樂部監督中灘不二雄氏は六日出版清鑑東京支武に輸任する前補洲俱

作権連らた

訥河の蒙古人壯丁

被の毎く職者か合同打つて一丸される會見によって事態と前接和される會見によって事態と前接和さ に新海路に向って運動することに ・新海路に向って運動することに ・新海路に向って運動することに ・新海路に向って運動することに ・新海路に向って運動することに 於て厭慰性代表により右合同に

四百の匪賊

時から開場することになったが、人二十銭子供十銭であるさになり、工事も遡工六日午後六 することになったが、入場の後援を得て市内目接の場所で 各種の渡轍をさら替へ上渡 代表者會見し 万針を協議 合同の新京兩處人會

野立問題はその後服務総部の監査 を示してその成行整度されてゐた。つき種々意見の交換を行ふ所あ新京聯合轄人會と同財婦人會とのった。

歌したが浦人工夫六名を抗致逃走 百名の乗城襲來し諸洲嶼繁備隊職所 正常洲嶼繁備隊職

學染病流行

大塚老を表彰

人れから布閣を出して覆ひ被女大 長は六日金一封を贈りばかりで騙ぐうちに隣家の生花師 あるに捕らず大塚老のばかりで騙ぐうちに隣家の生花師 あるに捕らず大塚老のの報告

防規則改

期

建設事務所葬

從來の不統

一を清算

大道會の經營で開く 彩網集隊の効果。州内並びに滿

六日から納凉場

サ國水害に寄金

大山通

林洋

行

電話五一〇九番

好適品

ル園が、その後大水雲な破り多数

立教再敗

り吉田三進鈴木投手足下を盗の時捕手の二量惡投に松

大連實業二

英國ご對抗戰

連湾製脈野球第二個 では日(球盤)片間 を対策変を吹で勝婚 が大野三で立教所版

電車に挟まる 一浦人の奇禍

號系勢工電車(車號一〇一)午後三時頃劉麒が運転の滿電

子 田(田)

院大 元金名(安藤雅) 等 與 及 即 馬 競 連

止力氏は

中島氏は

日目取組

配大場天大鶴 州の篠 高 山里湖麓山洋

山玉高常 の情 館能様野

安衆がの来連を機

火に注意せよ驚くべき科學の力 大連消防署實效證明御推獎品 般家庭呼鈴兼用の 實用

Joy of the Tasto 界各

中各

中元贈答品大賣出 一日より十五日まで 御選定は信用ある専門の 弊店に御下命願ひます 大連市兒玉町三八 所

御 實用的 中 中 元 21 林洋行の 元 して氣品あ に 8 菓子 部草煙酒洋 店貨百東遠 七一三體角町速流通山大

洋莨直鹼 四)(四三

合省

旦歸宅

内藤氏追悼會

右は山口駅人能美透在の映りにつき配正 校講堂にて盛大な追悼者を襲行 總局も軍用犬購入 撃井、試錐工事應需地下水の調査、鑑定

部

石